



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和7年度  
宇城農地整備事業  
耕地工区区画整理検討業務

# 積算書

(当初)

九州農政局  
宇城農地整備事業所













事業名	宇城農地整備事業				
業務名	耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名	設計業務				
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				14,401,000	
・直接人件費	1.000	式		14,401,000	
・・直接人件費	1.000	式		14,401,000	
・・・設計作業費	1.000	式	13,300,000	13,300,000	1式当たり
S60230 基本設計(ほ場整備( ) 難易度補正 ,49ha,1,000,10.00箇所	1.000	式	3,863,825	3,863,825	歩A・単A S単 6号
S60231 基本設計(ほ場整備( ) 難易度補正 ,49ha,1,000,5.3km,0箇所,0箇所,0箇所	1.000	式	552,155	552,155	歩A・単A S単 7号
S63003 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,11.00人,24.40人,43.60人,32.60人,25.30人	1.000	式	6,770,830	6,770,830	歩A・単A S単 8号
S63007 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.80人,4.80人,7.50人,18.00人,15.00人	1.000	式	2,113,350	2,113,350	歩A・単A S単 9号
合計				13,300,160	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	431,000	431,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日	1.000	回	85,440	85,440	歩A・単A S単 10号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.14日	3.000	回	71,616	214,848	歩A・単A S単 11号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日	1.000	回	130,816	130,816	歩A・単A S単 12号
合計				431,104	
・・・基準日額(外業移動日)	1.000	式	45,000	45,000	1式当たり
1-1.現地調査	1.000	式	45,000	45,000	
T00002 現地調査(設計業務基準日額) 主任技師	1.000	日	11,344	11,344	歩A・単A T単 2号
T00003 現地調査(設計業務基準日額) 技師A	2.000	日	10,016	20,032	歩A・単A T単 3号
T00005 現地調査(設計業務基準日額) 技師C	2.000	日	6,800	13,600	歩A・単A T単 5号
合計				44,976	
・・・基準日額(外業移動日)	1.000	式	561,000	561,000	1式当たり
1-2.地耐力調査-1-10.用排水路貯留量調査	1.000	式	561,000	561,000	
T00002 現地調査(設計業務基準日額) 主任技師	1.000	日	11,344	11,344	歩A・単A T単 2号
T00003 現地調査(設計業務基準日額) 技師A	5.000	日	10,016	50,080	歩A・単A T単 3号
T00004 現地調査(設計業務基準日額) 技師B	10.000	日	7,888	78,880	歩A・単A T単 4号
T00005 現地調査(設計業務基準日額) 技師C	29.000	日	6,800	197,200	歩A・単A T単 5号
T00006 現地調査(設計業務基準日額) 技術員	38.000	日	5,872	223,136	歩A・単A T単 6号
合計				560,640	
・・・基準日額(外業移動日)	1.000	式	64,000	64,000	1式当たり
9-2.換地委員会	1.000	式	64,000	64,000	
T00002 現地調査(設計業務基準日額) 主任技師	3.000	日	11,344	34,032	歩A・単A T単 2号
T00003 現地調査(設計業務基準日額) 技師A	3.000	日	10,016	30,048	歩A・単A T単 3号
合計				64,080	

事業名 宇城農地整備事業					
業務名 耕地工区区画整理検討業務					
業務別業務名: 設計業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接経費(電子成果品作成費を除く)				177,000	
・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		177,000	
・・・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		177,000	
・・・ 旅費交通費(設計) 打合せ	1.000	式	15,000	15,000	1式当たり
S63011 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,1時間	1.000	回	3,041	3,041	歩A・単A S単 13号
S63011 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,1時間	3.000	回	3,041	9,123	歩A・単A S単 14号
S63011 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,1時間	1.000	回	3,041	3,041	歩A・単A S単 15号
合 計				15,205	
・・・ 旅費交通費(設計) 1-1.現地調査	1.000	式	6,000	6,000	1式当たり
S63018 1.現地調査 ライトバン,2日,1時間	1.000	式	6,081	6,081	歩A・単A S単 16号
合 計				6,081	
・・・ 旅費交通費(設計) 1-2.地耐力調査~1-10.用排水路貯留量調査	1.000	式	116,000	116,000	1式当たり
S63018 1-2.地耐力調査~1-10.用排水路貯留量調査 ライトバン,38日,1時間	1.000	式	115,543	115,543	歩A・単A S単 17号
合 計				115,543	
・・・ 旅費交通費(設計) 9-2.換地委員会	1.000	式	9,000	9,000	1式当たり
S63018 9-2.換地委員会 ライトバン,3日,1時間	1.000	式	9,122	9,122	歩A・単A S単 18号
合 計				9,122	
・・・ その他	1.000	式	13,000	13,000	1式当たり
S63023 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,1000,10cm,0	1.000	式	13,489	13,489	歩A・単A S単 19号
合 計				13,489	
・・・ 公開用成果物の作成	1.000	式	18,000	18,000	1式当たり
T00001 公開用成果物の作成	1.000	式	18,383	18,383	歩A・単A T単 1号
合 計				18,383	

事業名 宇城農地整備事業						
業務名 耕地工区区画整理検討業務						
業務別業務名:設計業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	主任技師 主任技師		人	70,900		歩A・単A
S02115	技師(A) 技師(A)		人	62,600		歩A・単A
S02115	技師(C) 技師(C)		人	42,500		歩A・単A
S02115	技師(B) 技師(B)		人	49,300		歩A・単A
S02115	技術員 技術員		人	36,700		歩A・単A
S60230	基本設計 ぼ場整備( ) 基本設計 ぼ場整備( ) 難易度補正 ,49ha,1,000,10.00箇所		式	3,863,825		歩A・単A
S60231	基本設計 ぼ場整備( ) 基本設計 ぼ場整備( ) 難易度補正 ,49ha,1,000,5.3km,0箇所,0箇所,0箇所		式	552,155		歩A・単A
S63003	設計労務(直接人件費内業) 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,11.00人,24.40人,43.60人,32.60人,25.30人		式	6,770,830		歩A・単A
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.80人,4.80人,7.50人,18.00人,15.00人		式	2,113,350		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日		回	85,440		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.14日		回	71,616		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日		回	130,816		歩A・単A
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,0.50日,0.14日,通勤により打合せ, ライトバン,1日,1時間		回	3,041		歩A・単A
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバ ン,1日,1時間		回	3,041		歩A・単A
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,0.50日,0.14日,通勤により打合せ, ライトバン,1日,1時間		回	3,041		歩A・単A
S63018	1.現地調査 旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,2日,1時間		式	6,081		歩A・単A
S63018	1-2.地耐力調査-1-10.用排水路貯留量調査 旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,38日,1時間		式	115,543		歩A・単A
S63018	9-2.換地委員会 旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,3日,1時間		式	9,122		歩A・単A
S63023	電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,1000,10cm,0		式	13,489		歩A・単A
T00001	公開用成果物の作成					



事業名	宇城農地整備事業
業務名	耕地工区区画整理検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
	合計				70,900	算出数量 1.000 人
	単価				70,900	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合計				62,600	算出数量 1.000 人
	単価				62,600	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	技師(C)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C)	1.000	人	42,500	42,500	
	合計				42,500	算出数量 1.000 人
	単価				42,500	
*** S単 - 4号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合計				49,300	算出数量 1.000 人
	単価				49,300	
*** S単 - 5号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,700	36,700	
	合計				36,700	算出数量 1.000 人

事業名	宇城農地整備事業
業務名	耕地工区区画整理検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				36,700	
	*** S単 - 6号 ***					
S60230	基本設計 ほ場整備( )		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	基本設計 ほ場整備( )			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	難易度補正 ,49ha,1,000,10.00箇所					豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	1)設計内容	難易度補正				
	2)設計対象地区面積	49ha				
	3)地形勾配の逆数	1,000				
	4)各種取付点平面位置調査	10.00箇所				
	5)1-1.現地調査現地踏査	計上する				
	6)1-2.現地調査土壌調査	計上しない				
	7)1-3.現地調査地耐力調査	計上する				
	8)1-5.現地調査道路用排水系統調査	計上する				
	9)1-6.現地調査現況施設調査	計上する				
	10)1-7.現地調査反復水量調査	計上しない				
	11)1-9.現地調査補償物件調査	計上しない				
	12)1-10.現地調査各種施設取付点標高	計上する				
	13)1-11.現地調査各種取付点平面位置	計上する				
	14)2-1.資料の検討・収集資料の検討	計上する				
	15)2-2.資料の検討・収集水文・気象資料	計上しない				
	16)2-3.資料検討収集経済効果算定資料	計上しない				
	17)3-1.計画設計諸元検討基準年	計上しない				
	18)3-2.計画設計諸元検討排水計画雨量	計上しない				
	19)3-3.計画設計諸元検討現況計画減水	計上しない				
	20)3-4.計画設計諸元検討区画形状検討	計上しない				
	21)3-5.計画設計諸元検討道路規模検討	計上しない				
	22)3-6.計画設計諸元検討計画平面図	計上する				
	23)3-7.計画設計諸元検討面積算定	計上する				
	24)3-8.計画設計諸元検討道路用排水水路	計上する				
	25)3-9.計画設計諸元検討計画用水量	計上する				
	26)3-10.計画設計諸元検討用水収支計	計上しない				
	27)3-11-1.計画設計諸元検討用水路樹	計上しない				
	28)3-11-2.計画設計諸元検討管網管水	計上しない				
	29)3-12.計画設計諸元検討計画排水量	計上する				
	30)3-13.計画設計諸元検討排水路水理	計上する				
	31)1-1個別補正現地踏査	1.00				
	32)1-2個別補正土壌調査	1.00				
	33)1-3個別補正地耐力調査	1.00				
	34)1-5個別補正道路用排水系統調査	1.00				
	35)1-6個別補正現況施設調査	1.00				
	36)1-7個別補正反復水量調査	1.00				
	37)1-9個別補正補償物件調査	1.00				
	38)1-10個別補正施設の取付点標高調査	1.00				
	39)1-11個別補正取付点平面位置調査	1.00				
	40)2-1個別補正資料の検討	1.00				
	41)2-2個別補正水文・気象資料	1.00				
	42)2-3個別補正経済効果算定資料	1.00				
	43)3-1個別補正用水計画基準年	1.00				
	44)3-2個別補正排水計画基準雨量	1.00				
	45)3-3個別補正現況計画減水深	1.00				
	46)3-4個別補正区画形状の検討	1.00				
	47)3-5個別補正道路規模の検討	1.00				
	48)3-6個別補正計画平面図作成	1.00				
	49)3-7個別補正面積算定	1.00				
	50)3-8個別補正道路用排水水路縦断計画	1.00				
	51)3-9個別補正計画用水量	1.00				
	52)3-10個別補正用水収支計算	1.00				
	53)3-11-1個別補正用水路樹枝状管水路	1.00				
	54)3-11-2個別補正管網管水路	1.00				
	55)3-12個別補正計画排水量	1.00				
	56)3-13個別補正排水路水理計算	1.00				
R04003	主任技師 内業	3.760	人	70,900	266,584	
R04004	技師(A) 内業	10.740	人	62,600	672,324	
R04005	技師(B) 内業	5.740	人	49,300	282,982	
R04006	技師(C) 内業	25.420	人	42,500	1,080,350	
R04007	技術員 内業	42.550	人	36,700	1,561,585	
	合 計				3,863,825	算出数量 1,000 式
	単 価		式		3,863,825	
	*** S単 - 7号 ***					
S60231	基本設計 ほ場整備( )		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名		宇城農地整備事業				
業務名		耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名		設計業務				
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	基本設計 ほ場整備( )					
	難易度補正 ,49ha,1,000,5.3km,0箇所,0箇所,0箇所					
	1)設計内容	難易度補正				
	2)設計対象地区面積	49ha				
	3)地形勾配の逆数	1,000				
	4)送水管路延長	5.3km				
	5)農道橋梁工	0箇所				
	6)水管橋工	0箇所				
	7)県町村道横断工	0箇所				
	8)河川放流工	0箇所				
	9)4-1.施設設計道路等標準断面図作成	計上する				
	10)4-2.施設設計附帯施設設計	計上する				
	11)4-3.施設設計整地計算	計上しない				
	12)4-4.施設設計暗渠排水施設設計	計上する				
	13)4-5.施設設計数量計算	計上しない				
	14)6-1.送配水管路工水理・構造計算	計上しない				
	15)6-2.送配水管路工附帯工設計	計上しない				
	16)6-3.送配水管路工数量計算	計上しない				
	17)7-1.農道橋梁工設計図作成	計上しない				
	18)7-2.農道橋梁工数量計算	計上しない				
	19)8-1.水管橋工設計図作成	計上しない				
	20)8-2.水管橋工数量計算	計上しない				
	21)9-1.県町村道横断工設計図作成	計上しない				
	22)9-2.県町村道横断工数量計算	計上しない				
	23)10-1.河川放流工設計図作成	計上しない				
	24)10-2.河川放流工数量計算	計上しない				
	25)11.概算工事費積算	計上しない				
	26)13-1.計画概要等作成添付図面作成	計上しない				
	27)13-2.計画概要等作成添付図面着色	計上しない				
	28)13-3.計画概要書作成	計上しない				
	29)13-4.事業計画書作成	計上しない				
	30)14.照査	計上しない				
	31)15.点検取りまとめ	計上しない				
	32)4-1個別補正道路水路標準図作成	1.00				
	33)4-2個別補正附帯施設設計	1.00				
	34)4-3個別補正整地計算	1.00				
	35)4-4個別補正暗渠排水施設設計	1.00				
	36)4-5個別補正施設設計数量計算	1.00				
	37)6-1個別補正送配水管水理構造計算	1.00				
	38)6-2個別補正送配水管附帯工設計	1.00				
	39)6-3個別補正送配水管数量計算	1.00				
	40)7-1個別補正農道橋梁工設計図作成	1.00				
	41)7-2個別補正農道橋梁工数量計算	1.00				
	42)8-1個別補正水管橋工設計図作成	1.00				
	43)8-2個別補正水管橋工数量計算	1.00				
	44)9-1個別補正県町村道横断工図作成	1.00				
	45)9-2個別補正県町村道横断数量計算	1.00				
	46)10-1個別補正河川放流工設計図作成	1.00				
	47)10-2個別補正河川放流工数量計算	1.00				
	48)11個別補正概算工事費積算	1.00				
	49)13-1個別補正添付図面作成	1.00				
	50)13-2個別補正添付図面着色	1.00				
	51)13-3個別補正計画概要書作成	1.00				
	52)13-4個別補正事業計画書作成	1.00				
	53)14個別補正照査	1.00				
	54)15個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04004	技師 ( A )					
	内業	0.820	人	62,600	51,332	
R04005	技師 ( B )					
	内業	4.100	人	49,300	202,130	
R04006	技師 ( C )					
	内業	2.460	人	42,500	104,550	
R04007	技術員					
	内業	5.290	人	36,700	194,143	
	合計				552,155	算出数量 1.000 式
	単 価			式	552,155	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)			式	1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					
	0.00人,0.00人,11.00人,24.40人,43.60人,32.60人,25.30人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	11.00人				
	4)技師Aの人数	24.40人				
	5)技師Bの人数	43.60人				
	6)技師Cの人数	32.60人				
	7)技術員の人数	25.30人				
R04003	主任技師					
		11.000	人	70,900	779,900	

事業名	宇城農地整備事業
業務名	耕地工区区画整理検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師(A)	24.400	人	62,600	1,527,440	
R04005	技師(B)	43.600	人	49,300	2,149,480	
R04006	技師(C)	32.600	人	42,500	1,385,500	
R04007	技術員	25.300	人	36,700	928,510	
	合計				6,770,830	算出数量 1.000 式
	単価		式		6,770,830	
	*** S単 - 9号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.80人,4.80人,7.50人,18.00人,15.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.80人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.80人				
	5)技師Bの人数	7.50人				
	6)技師Cの人数	18.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師 外業	1.800	人	70,900	127,620	
R04004	技師(A) 外業	4.800	人	62,600	300,480	
R04005	技師(B) 外業	7.500	人	49,300	369,750	
R04006	技師(C) 外業	18.000	人	42,500	765,000	
R04007	技術員 外業	15.000	人	36,700	550,500	
	合計				2,113,350	算出数量 1.000 式
	単価		式		2,113,350	
	*** S単 - 10号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着事前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着事前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.140日				
R04003	主任技師	0.640	人	70,900	45,376	
R04004	技師(A)	0.640	人	62,600	40,064	
	合計				85,440	算出数量 1.000 回
	単価		回		85,440	
	*** S単 - 11号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.14日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.140日				
R04004	技師(A)	0.640	人	62,600	40,064	

事業名	宇城農地整備事業					
業務名	耕地工区区画整理検討業務					
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 ( B )	0.640	人	49,300	31,552	
	合計				71,616	算出数量 1.000 回
	単価		回		71,616	
	*** S単 - 12号 ***					
S63010	打合せ ( 設計業務基準日額 )		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ ( 設計業務基準日額 ) 一般工種・着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	2.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.140日				
R04003	主任技師	1.280	人	70,900	90,752	
R04004	技師 ( A )	0.640	人	62,600	40,064	
	合計				130,816	算出数量 1.000 回
	単価		回		130,816	
	*** S単 - 13号 ***					
S63011	打合せ ( 設計旅費・交通費 )		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ ( 設計旅費・交通費 ) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,1時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.14日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金 ( 税別 )	1,218円				
	12)鉄道往復1人当料金 ( 税別 )	0円				
	13)バス往復1人当料金 ( 税別 )	0円				
	14)船舶往復1人当料金 ( 税別 )	0円				
	15)航空往復1人当料金 ( 税別 )	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	1時間				
	18)宿泊料金 1人当料金 ( 税別 )	0円				
	19)宿泊手当 1人当料金 ( 税別 )	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	1,218	1,218	
M28121	ライトバン[ガソリン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,450	1,450	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	2.700	L	138	373	
	合計				3,041	算出数量 1.000 回
	単価		回		3,041	
	*** S単 - 14号 ***					
S63011	打合せ ( 設計旅費・交通費 )		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ ( 設計旅費・交通費 ) 一般工種・解析等調査業務,中間,0.50日,0.14日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,1時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				

事業名		宇城農地整備事業				
業務名		耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名		設計業務				
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師 B 配置人員	1人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.14日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	10) 交通機関区分	ライトバン				
	11) 高速道路往復料金 (税別)	1,218円				
	12) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) ライトバン使用日数	1日				
	17) 時間区分	1時間				
	18) 宿泊料金 1人当料金 (税別)	0円				
	19) 宿泊手当 1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000 式	1,218	1,218	
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,450	1,450	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		2.700 L	138	373	
	合計				3,041	算出数量 1.000 回
	単価		回		3,041	
	*** S単 - 15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務 着手前・最終、0.50日、0.14日、通勤により打合せ、ライトバン、1日、1時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	2人				
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	0人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.14日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	10) 交通機関区分	ライトバン				
	11) 高速道路往復料金 (税別)	1,218円				
	12) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) ライトバン使用日数	1日				
	17) 時間区分	1時間				
	18) 宿泊料金 1人当料金 (税別)	0円				
	19) 宿泊手当 1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000 式	1,218	1,218	
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,450	1,450	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		2.700 L	138	373	
	合計				3,041	算出数量 1.000 回
	単価		回		3,041	
	*** S単 - 16号 ***					
S63018	1. 現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業日帰用) ライトバン、2日、1時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0	
	1) 交通機関区分	ライトバン		深夜時間: 0.0		
	2) 高速道路往復料金 (税別)	1,218円				
	3) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	4) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	5) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	6) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	7) ライトバン使用日数の入力	2日				
	8) 時間区分	1時間				
	9) 設計用技師長外業日数	0.000日				
	10) 設計用主任技師外業日数	1.000日				
	11) 設計用技師 A 外業日数	2.000日				
	12) 設計用技師 B 外業日数	0.000日				

事業名		宇城農地整備事業				
業務名		耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	13)設計用技師C外業日数	2.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	2.000	式	1,218	2,436	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,450	2,900	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	138	745	
	合計				6,081	算出数量 1.000 式
	単価		式		6,081	
	*** S単 - 17号 ***					
S63018	1-2.地耐力調査~1-10.用排水路貯留量調査		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,38日,1時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)交通機関区分	ライトバン				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)高速道路往復料金(税別)	1,218円				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				深夜時間:0.0
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	38日				
	8)時間区分	1時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	1.000日				
	11)設計用技師A外業日数	5.000日				
	12)設計用技師B外業日数	10.000日				
	13)設計用技師C外業日数	29.000日				
	14)設計用技術員外業日数	38.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	38.000	式	1,218	46,284	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	38.000	日	1,450	55,100	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	102.600	L	138	14,159	
	合計				115,543	算出数量 1.000 式
	単価		式		115,543	
	*** S単 - 18号 ***					
S63018	9-2.換地委員会		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,3日,1時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)交通機関区分	ライトバン				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)高速道路往復料金(税別)	1,218円				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				深夜時間:0.0
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	3日				
	8)時間区分	1時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	3.000日				
	11)設計用技師A外業日数	3.000日				
	12)設計用技師B外業日数	0.000日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	3.000	式	1,218	3,654	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	3.000	日	1,450	4,350	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	8.100	L	138	1,118	
	合計				9,122	算出数量 1.000 式
	単価		式		9,122	
	*** S単 - 19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 1000, 10cm, 0					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)報告書部数(部)	1.000				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)規格区分	A - 4				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0



事業名 宇城農地整備事業						
業務名 耕地工区区画整理検討業務						
業務別業務名:設計業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	公開用成果物の作成		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技術員	0.500	人	36,700	18,350	S単 5号
P43603	DVD - R DVD - R 片面1層 4.7GB	1.000	枚	33	33	
	合計				18,383	算出数量 1.000 式
	単価		式		18,383	
	*** T単 - 2号 ***					
T00002	現地調査(設計業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	主任技師 主任技師	0.160	人	70,900	11,344	S単 1号
	合計				11,344	算出数量 1.000 日
	単価		日		11,344	
	*** T単 - 3号 ***					
T00003	現地調査(設計業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技師A 技師(A)	0.160	人	62,600	10,016	S単 2号
	合計				10,016	算出数量 1.000 日
	単価		日		10,016	
	*** T単 - 4号 ***					
T00004	現地調査(設計業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技師B 技師(B)	0.160	人	49,300	7,888	S単 4号
	合計				7,888	算出数量 1.000 日
	単価		日		7,888	
	*** T単 - 5号 ***					
T00005	現地調査(設計業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技師C 技師(C)	0.160	人	42,500	6,800	S単 3号
	合計				6,800	算出数量 1.000 日
	単価		日		6,800	
	*** T単 - 6号 ***					
T00006	現地調査(設計業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技術員 技術員	0.160	人	36,700	5,872	S単 5号
	合計				5,872	算出数量 1.000 日
	単価		日		5,872	

















事業名		宇城農地整備事業				
業務名		耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名: 測量業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 測量技師					
	測量技師		人	52,700		歩A・単A
S02115	*** S単 - 2号 *** 測量技師補					
	測量技師補		人	41,300		歩A・単A
S02115	*** S単 - 3号 *** 測量助手					
	測量助手		人	37,700		歩A・単A
S02115	*** S単 - 4号 *** 測量補助員					
	測量補助員		人	29,600		歩A・単A
S63005	*** S単 - 5号 *** 測量労務(直接人件費内業)					
	測量労務(直接人件費内業) 0.20人,0.30人,4.90人,4.80人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人		式	411,340		歩A・単A
S63008	*** S単 - 6号 *** 測量労務(直接人件費外業)					
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.20人,5.90人,5.90人,6.40人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人		式	718,780		歩A・単A
S63023	*** S単 - 7号 *** 電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,300,3cm,0		式	4,575		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 *** 全筆標高測量					
			式	1,151,683		歩A・単A
T00002	*** T単 - 2号 *** 測量作業(測量業務基準日額)					
	測量技師		日	8,432		歩A・単A
T00003	*** T単 - 3号 *** 測量作業(測量業務基準日額)					
	測量技師補		日	6,608		歩A・単A
T00004	*** T単 - 4号 *** 測量作業(測量業務基準日額)					
	測量助手		日	6,032		歩A・単A
T00005	*** T単 - 5号 *** 測量作業(測量業務基準日額)					
	測量補助員		日	4,736		歩A・単A
C00001	*** C単 - 1号 *** 全筆標高測量					
	内業		式	411,340		歩A・単A
C00002	*** C単 - 2号 *** 全筆標高測量					
	外業		式	740,343		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業
業務名	耕地工区区画整理検討業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04023 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
	合計				52,700	算出数量 1.000 人
	単価				52,700	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	合計				41,300	算出数量 1.000 人
	単価				41,300	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	37,700	37,700	
	合計				37,700	算出数量 1.000 人
	単価				37,700	
*** S単 - 4号 ***						
S02115	測量補助員		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04032 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	29,600	29,600	
	合計				29,600	算出数量 1.000 人
	単価				29,600	
*** S単 - 5号 ***						
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業) 0.20人,0.30人,4.90人,4.80人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技師の人数 2)技師の人数 3)技師補の人数 4)助手の人数 5)補助員の人数 6)操縦士の人数	0.20人 0.30人 4.90人 4.80人 0.00人 0.00人				

事業名		字城農地整備事業				
業務名		耕地工区区画整理検討業務				
業務別業務名: 測量業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	0.200	人	61,000	12,200	
R04023	測量技師	0.300	人	52,700	15,810	
R04024	測量技師補	4.900	人	41,300	202,370	
R04025	測量助手	4.800	人	37,700	180,960	
	合計				411,340	算出数量 1.000 式
	単価		式		411,340	
	*** S単 - 6号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.20人,5.90人,5.90人,6.40人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1) 主任技師の人数	0.00人				
	2) 技師の人数	1.20人				
	3) 技師補の人数	5.90人				
	4) 助手の人数	5.90人				
	5) 補助員の人数	6.40人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	1.200	人	52,700	63,240	
R04024	測量技師補 外業	5.900	人	41,300	243,670	
R04025	測量助手 外業	5.900	人	37,700	222,430	
R04032	測量補助員 外業	6.400	人	29,600	189,440	
	合計				718,780	算出数量 1.000 式
	単価		式		718,780	
	*** S単 - 7号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 300, 3cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1) 報告書部数(部)	1.000				
	2) 規格区分	A - 4				
	3) 枚数区分(枚)	300				
	4) 厚さ区分	3cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43446	報告書焼付代(コピー) A - 4 以下 300枚	1.000	部	4,050	4,050	
P43541	簡易加除式ファイル A 4 縦型幅3cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	525	525	
P43602	C D - R C D - R (記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				4,575	算出数量 1.000 式
	単価		式		4,575	



事業名 宇城農地整備事業						
業務名 耕地工区区画整理検討業務						
業務別業務名: 測量業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	全筆標高測量		式		1,000	歩A 当たり算出
C00001	全筆標高測量 内業	1,000	式	411,340	411,340	C単 1号
C00002	全筆標高測量 外業	1,000	式	740,343	740,343	C単 2号
	合計				1,151,683	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,151,683	
	*** T単 - 2号 ***					
T00002	測量作業(測量業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	0.160	人	52,700	8,432	S単 1号
	合計				8,432	算出数量 1,000 日
	単 価		日		8,432	
	*** T単 - 3号 ***					
T00003	測量作業(測量業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量技師補	0.160	人	41,300	6,608	S単 2号
	合計				6,608	算出数量 1,000 日
	単 価		日		6,608	
	*** T単 - 4号 ***					
T00004	測量作業(測量業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量助手	0.160	人	37,700	6,032	S単 3号
	合計				6,032	算出数量 1,000 日
	単 価		日		6,032	
	*** T単 - 5号 ***					
T00005	測量作業(測量業務基準日額)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量補助員	0.160	人	29,600	4,736	S単 4号
	合計				4,736	算出数量 1,000 日
	単 価		日		4,736	

事業名 宇城農地整備事業  
 業務名 耕地工区区画整理検討業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** C単 - 1号 ***					
C00001	全筆標高測量		式		1,000	歩A 当たり算出
	内業					
S63005	測量労務(直接人件費内業) 0.20人,0.30人,4.90人,4.80人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	411,340	411,340	S単 5号
	合計				411,340	算出数量 1.000 式
	単価		式		411,340	
	*** C単 - 2号 ***					
C00002	全筆標高測量		式		1,000	歩A 当たり算出
	外業					
S63008	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.20人,5.90人,5.90人,6.40人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	718,780	718,780	S単 6号
Y00004	雑品	0.030		718,780	21,563	
	合計				740,343	算出数量 1.000 式
	単価		式		740,343	

令和7年度 宇城農地整備事業  
耕地工区区画整理検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局  
宇城農地整備事業所

## 第1章 総則

### 第1-1条 (適用範囲)

令和7年度 宇城農地整備事業 耕地工区区画整理検討業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書(設)」という。)及び「測量業務共通仕様書」(以下、「共通仕様書(測)」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

### 第1-2条 (目的)

この業務は、国営宇城土地改良事業計画に基づき、耕地工区の整備計画を検討するものである。

### 第1-3条 (場所)

この業務において対象とする位置は、熊本県宇城市小川町耕地地内で別添位置図に示すとおりである。

### 第1-4条 (低入札価格契約における第三者照査)

1 予算決算及び会計令(以下、「予決令」という。)第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「共通仕様書第1-7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査(以下、「第三者照査」という。)を実施しなければならない。

#### 2 第三者照査の企業に要求される資格

- (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- (2) 九州農政局において、令和7・8年度(当該業種区分)の一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていること。
- (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 共通仕様書(設)第1-30条守秘義務を遵守できるものであること。
- (5) 中立的、公平な立場で照査が可能な者であること。なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

##### ①資本関係

- (ア) 親会社と子会社の関係にある
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある

##### ②人的関係

- (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている

#### 3 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。

- (1) 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
- (2) 照査技術者と同等の技術者資格を有する者

#### 4 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

## 5 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

## 6 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

特別仕様書第4章業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

## 7 第三者照査の照査技術者の AGRIS 登録

共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

## 8 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

### 第1-5条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注に当たり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- 1 審査項目 a) ～ c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- 2 審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- 3 その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- 4 業務成果品のミス、不備 等

### 第1-6条（一般事項等）

業務請負契約書及び共通仕様書（設）、共通仕様書（測）に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- 1 作業に伴う立木伐採等については、事前に監督職員と打合せを行い承諾を得るとともに、所有者の承諾を得た後行うものとする。また、伐採は必要最小限にとどめるとともに、伐採した有価木は付近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルの生じることのないよう留意するものとする。

なお、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木の伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

- 2 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

### 第1-7条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書（設）第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る

該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

#### 第 1－8 条（照査技術者）

- 1 照査技術者は、共通仕様書（設）第 1-7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- 2 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書(案)」(以下「照査手引書」という。)に基づき実施する。  
また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、共通仕様書第 1-7 条第 5 項に規定する報告書に含めて提出するものとする。
- 3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

#### 第 1－9 条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書（設）第 1-8 条及び共通仕様書（測）第 8 条によるものとする。

#### 第 1－10 条（配置技術者の確認）

共通仕様書（設）第 1-11 条及び共通仕様書（測）第 11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書（設）第 1-12 条及び共通仕様書（測）第 12 条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- 1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- 2 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

#### 第 1－11 条（保険加入）

受注者は、共通仕様書（設）第 1-37 条及び共通仕様書（測）第 38 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明す

る書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

### 第2-1条 (適用する図書)

設計の基本的事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準 計画 ほ場整備 (水田) (平成25年4月)」及び「土地改良事業計画設計基準 計画 ほ場整備 (畑) (平成19年4月)」を優先して適用する。

他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

### 第2-2条 (設計基本条件)

設計作業における設計条件は、次のとおりを想定している。

#### 1 設計基本条件

(1) 設計基本条件	
ア 工区面積	49ha
イ 区画計画 標準区画	1.0ha (短辺長 100m×長辺長 100m)
ウ 農道計画 農道の幅員	支線道路A 全幅 6.0m(有効 5.0m) 支線道路B 全幅 5.0m(有効 4.0m)
エ 用水計画 主要作物	水稻、露地野菜
かんがい方式	(水 稻) たん水かんがい (露地畑) うね間かんがい (施設畑) 散水かんがい
計画用水量	代 か き 期 最大 : 0.10m <sup>3</sup> /s 普 通 期 最大 : 0.13m <sup>3</sup> /s 非かんがい期 最大 : 0.01m <sup>3</sup> /s
オ 排水計画 計画基準雨量	355mm (1/10年確率、3日連続降雨)
計画排水量	10.1m <sup>3</sup> /s (五丁川上流流域)
カ 計画用排水路	24路線、L=6,426m (参考)
キ 各種施設の取付点	10点
ク 送配水管路延長	5.3km (φ300mm以下) (参考)
ケ 揚水機場	2箇所 水中ポンプ、φ150mm×22kw×2台 (参考) 全揚程 H=19m (参考)、吐出量 Q=5.1m <sup>3</sup> /min (参考)

## 第2-3条（測量基本条件）

本測量の基準となる既知点は、別添図面に示すとおりである。

## 第2-4条（貸与資料等）

貸与資料は下記のとおりである。

分類	貸与資料	数量
設計関係資料	令和元年度 地区調査宇城地区 事業計画書（案）取りまとめ業務 報告書	一式
	令和元年度 地区調査宇城地区 水収支計算補足検討業務 報告書	一式
	国営緊急農地再編 宇城地区 環境配慮計画（令和元年 6月）	一式
	令和2年度 宇城農地整備事業 地形図作成業務 報告書	一式
	令和3年度 宇城農地整備事業 豊福南部工区区画整理検討業務 報告書	一式
	令和3年度 宇城農地整備事業 豊川北部工区区画整理検討業務 報告書	一式
	令和3年度 宇城農地整備事業 出村・宇土割工区区画整理検討業務 報告書	一式
	令和3年度 宇城農地整備事業 亀松工区区画整理検討業務 報告書	一式
	令和4年度 宇城農地整備事業 豊福南部工区区画整理設計業務 報告書	一式
	令和4年度 宇城農地整備事業 豊川北部工区区画整理設計業務 報告書	一式
	令和6年度 宇城農地整備事業 耕地工区他境界測量業務 報告書	一式
その他	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	一式

## 第2-5条（貸与資料の取扱い）

第2-4条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 1 貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 2 貸与資料は原則として、初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

## 第3章 作業内容

### 第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における設計作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細な作業項目、作業内容は、別紙1【設計作業項目内訳表】、別紙2【測量作業項目内訳表】に示すものとする。

## 1 設計作業

作業項目	数量
(1) ほ場整備 基本設計	49ha

## 2 測量作業

作業項目	数量
(1) 全筆標高測量	43ha (278 筆)

### 第3-2条 (作業の留意点)

#### 1 現地作業の留意点

現地作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序・方法は、監督職員と綿密な連絡を取り作業の円滑な進捗を図る。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 現地調査に当たっては、言動等に十分注意を払い、住民等から無用の不審を招かないよう十分注意する。
- (4) 作業実施のための土地立入り等に当たっては、監督職員と連絡を取った後でなければ作業に着手してはならない。
- (5) 作業遂行上、狭隘な道路が多いため、道路からの転落や路肩の損傷等に十分注意する。

#### 2 設計の留意点

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2-4条に示す貸与資料、共通仕様書に示す参考図書及び受注者が有する資料を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関して新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース (NNTD) 及び新技術情報システム (NETIS) 等を積極的に活用しなければならない。
  - ・農業農村整備民間技術情報データベース (NNTD) については、  
<https://www.nn-techinfo.jp> を参照。
  - ・新技術情報システム (NETIS) は  
<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。
- (6) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。  
なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものと

する。

- ・「工事工種の体系化」は

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi\\_kousyu/](https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/)を参照。

- (7) 新農林水産省木材利用推進計画（平成 22 年 12 月）において、柵工、残存型柵、標識工、視線誘導標等は木製の割合 100%を目標としており、柵工、残存型柵、標識工、視線誘導標等の設計においてはこれに留意するものとする。

### 3 測量の留意点

測量作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 全筆標高測量の詳細な対象筆は監督職員と協議するものとする。

## 第 3 - 3 条（業務の成果品質確保対策）

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農林水産省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

### 1 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、監督職員及び関係する担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

- (1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ①設計条件・前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③スケジュール
- ④設計変更内容
- ⑤その他：資材選定チェック、コスト縮減、環境対策等の促進等

- (2) 会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督職員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

### 2 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、監督職員及び関係する担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図るものとする。

### 3 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

- 4 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」（農林水産省 WEB サイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしてお

り、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

5 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

### 第3-4条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。

黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

#### 1 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト）」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

#### 2 機器等の導入

(1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

(2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

#### 3 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

(1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

(2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記（1）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

(3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

#### 4 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL([https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac\\_auth.php](https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php))のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

#### 5 費用

機器等の購入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

## 第4章 打合せ

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として下記の段階で行うものとする。

なお、打合せ場所は第5-4条に示す場所で行う。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 設計作業着手段階

第2回 中間打合せ(基本条件整理段階)

第3回 中間打合せ(計画・設計段階)

第4回 中間打合せ(施設設計完了時点)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。その際、管理技術者は、共通仕様書(設)第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第5章 成果物

### 第5-1条(成果物)

成果物を共通仕様書(設)第1章第1-17条及び共通仕様書(測)第18条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部
- 2 成果物の出力 設計・測量で各1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

### 第5-2条(報告書要約版の作成)

報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については、別途、監督職員の指示によるものとする。

### 第5-3条(開示用成果物の作成及び提出)

第5-1条に記載している成果物(PDFファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

- 1 開示用成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 1部

### 第5-4条(成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県宇城市松橋町松橋 357-1  
九州農政局宇城農地整備事業所

## 第6章 契約変更

### 第6-1条(契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第2-2条に示す「設計基本条件」に変更が生じた場合
- 2 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- 3 第4章に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- 4 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合

- 5 履行期間の変更が生じた場合
- 6 関係者協議等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合
- 7 その他

#### 第6-2条（業務スライドの試行）

- 1 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知）（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
- 2 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- 3 発注者又は受注者は、2の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- 4 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。  
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合は、発注者が定め、受注者に通知する。
- 5 2の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
- 6 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、2～5の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
- 7 6の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。  
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- 8 4及び7の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。  
ただし、発注者が2、6の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- 9 業務スライドの試行に係る運用については、1に記載の通知に基づくものとする。

#### 第7章 定めなき事項

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1【設計作業項目内訳表】 <<区画整理基本設計>>

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
1. 現地調査			
1-1. 現地踏査	対象区域内を踏査し、把握する。	○	
1-2. 地耐力調査	コーンペネトロメーターによる地耐力調査を対象区域全域について行う。【地耐力調査1haに1点とし、計画地表下50cmまで10cm毎に貫入速度を測定する。測定回数は3回とする。】	○	
1-3. 表土厚さ確認	対象区域において、表土厚さの確認を行う。【表土厚さは、25haに1筆(3点/筆)を確認する。】	○	
1-4. 透水試験	対象区域において、オーガーホール工又はドライオーガー法による現場透水試験を行う。【透水試験は、25haに1筆(3点/筆)を確認する。】	○	
1-5. 道路用排水系統調査	計画樹立に当たって対象区域の現況道路、用排水系統を十分把握し各々の系統図(1/5,000)を作成するため、現地踏査、聞き取り調査等を行う。【水利慣行調査を含む。】	○	
1-6. 現況施設調査	現況施設の構造、規模、製造年月日及び利用状況を調査する。【ため池の深淺測量調査は除く。】	○	
1-7. 支障物件・補償物件調査	換地計画を作成するに当たって、支障、若しくは、補償の対象となり得る物件(ハウス(重油タンク含む)、樹木、電柱、水道、電話ケーブル等)の設置位置や埋設路線について調査する。	○	
1-8. 各種施設の取付点標高調査	主要施設取付点の標高測量を行う。【B、Mの新設は含まない。】	○	
1-9. 各種取付点平面位置調査	計画主要施設及び各種施設取付点の平面測量(1/100~1/500)を行う。	○	
1-10. 用排水路貯留量調査	1-5. 道路用排水系統調査の結果に基づき、既存の用排水系統毎に水路の断面を調査する。【路線毎に起終点及び断面変化点ごとに簡易横断調査を実施する。(簡易とは、田面等の一筆単点標高から横断計測を行う。)】 また、調査の結果を基に、用排水路貯留量を算定する。	○	
2. 資料の検討及び収集			
2-1. 資料の検討	基本設計のための貸与資料を整理し、内容を把握するとともに、作業計画を樹立する。	○	
3. 計画・設計諸元検討			
3-1. 計画平面図作成	地区及びその周辺の自然条件、用排水系統、道路体系等を勘案して、地区内の用排水路、道路の配置、ほ区、耕区の決定を行い、現況計画平面図(1/1,000)を作成する。【1/1,000 航測図による。】	○	

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
3-2. 面積算定	1/1,000 図上で、三斜法又は座標読取機の使用により面積を測定し、各種計画が樹立できるようまとめる。【現況の面積算定は除く。】	○	
3-3. 道路用排水路縦断計画	縦断図を作成することなく、地形勾配から各路線毎の平均勾配を決定する。幹線規模の道路、用排水路縦断図を作成する。【縦断図 1/1,000 図とする。】	○	
3-4. 計画用水量	路線別に計画断面決定に必要な用(通)水量を決定するとともに用水系統模式図を作成する。	○	
3-5. 計画排水量	路線別に計画断面決定に必要な排水量を決定するとともに、排水系統模式図を作成する。	○	
3-6. 用排兼用水路の規模検討	3-4. 計画用水量及び、3-5. 計画排水量の結果を基に、用排水路の断面規模を設定する。	○	
3-7. 排水路水理計算	路線毎の縦断計画に基づく水理計算を行う。	○	
4. 施設設計			
4-1. 道路、用排水路標準断面図作成	道路、用排水路について各タイプ別に標準断面図を作成する。	○	
4-2. 附帯施設設計	工種別、タイプ別に標準構造図を作成する。【構造計算配筋図は含まない。用排水施設現況取付の概略計画図の作成を含む。】	○	
4-3. 整地計算	現況地形、現況筆数等から全筆の地均計算をする。【表土扱い計画を含む。】	○	
4-4. 暗渠排水施設設計	過年度に実施した土壌調査結果より、標準的な暗渠の配置、規模の決定と、暗渠排水区域を決定する。	○	
4-5. 数量計算	概略数量計算を行う。【用排水施設現況取付の概略数量計算を含む。】	○	
5. 機場工			
5-1. 用水ブロックの検討	関係機関や地元等の意見を聞き取り、現況地形・施設等の現場条件を踏まえ、用水ブロックの概定を行い、各ブロックにおける揚水機場の位置を概定する。	○	
5-2. 設計図作成	3-4. 計画用水量の検討、5-1 用水ブロックの検討を基に、事例や貸与資料の検討内容に基づき、ポンプ原動機の機種、台数、口径、機場位置、形式、基礎工の比較検討を行う。 また、一般計画図等の概略設計図を作成する。	○	
5-3. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
6. 送配水管路工			
6-1. 水理計算、構造計算	水理計算及び標準断面における構造計算を行い、管種を選定す	○	

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
	る。【電子計算機によるウォーターハンマーの詳細計算は除く。】		
6-2. 附帯工設計	工種毎の標準構造図を作成する。【構造計算、配筋図は除く。】	○	
6-3. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
7. 施工計画			
7-1. 施工計画検討	用排水路施工に伴う仮締め切りや仮設道路等の仮設計画を含む 施工計画の骨子を作成する。	○	
7-2. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
8. 概算工事費積算	前項までに整理した概略数量を基に、市販の物価版・工事歩掛等 を用い、m当たり、ヶ所当たり等の単価を作成し概算工事費を算 定する。	○	
9. 換地委員会への対応			
9-1. 委員会資料の取り まとめ	換地委員会資料（計画平面図、換地計画素案等）をとりまとめ る。また、委員会で出された意見等について集約し、対応方針の 整理、設計内容の修正を行う。（全3回を想定）	○	
9-2. 換地委員会	換地委員会（全3回を想定）に出席し、委員会資料の説明を行 う。詳細は以下のとおり予定している。  実施時期：令和8年5月～令和9年2月 開催場所：現地（耕地工区）1回 室内（公民館等）2回 実施時間：現地 3時間程度、室内 2時間程度 出席人数（受注者）：2名程度	○	
10. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の 作成を行う。	○	
11. 点検取りまとめ	成果資料の点検、取りまとめを行い、報告書を作成する。	○	

別紙2【測量作業項目内訳表】

作業項目	数量	作業実施欄
		当初
1. 全筆標高測量	工区内の各筆の標高測量を行う。標高測定においては、1筆あたり2点以上を測定し、平均標高（小数点2桁）を算出し、地形図に反映する。	43ha (278筆)

別紙 1 【設計作業項目内訳表】 <<区画整理基本設計>>

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
1. 現地調査			
1-1. 現地踏査	対象区域内を踏査し、把握する。	○	
1-2. 地耐力調査	コーンペネトロメーターによる地耐力調査を対象区域全域について行う。【地耐力調査 1ha に 1 点とし、計画地表下 50cm まで 10cm 毎に貫入速度を測定する。測定回数は 3 回とする。】	○	
1-3. 表土厚さ確認	対象区域において、表土厚さの確認を行う。【表土厚さは、25ha に 1 筆 (3 点/筆) を確認する。】	○	
1-4. 透水試験	対象区域において、オーガーホール工又はドライオーガー法による現場透水試験を行う。【透水試験は、25ha に 1 筆 (3 点/筆) を確認する。】	○	
1-5. 道路用排水系統調査	計画樹立に当たって対象区域の現況道路、用排水系統を十分把握し各々の系統図 (1/5,000) を作成するため、現地踏査、聞き取り調査等を行う。【水利慣行調査を含む。】	○	
1-6. 現況施設調査	現況施設の構造、規模、製造年月日及び利用状況を調査する。【ため池の深淺測量調査は除く。】	○	
1-7. 支障物件・補償物件調査	換地計画を作成するに当たって、支障、若しくは、補償の対象となり得る物件 (ハウス (重油タンク含む)、樹木、電柱、水道、電話ケーブル等) の設置位置や埋設路線について調査する。	○	
1-8. 各種施設の取付点 標高調査	主要施設取付点の標高測量を行う。【B、Mの新設は含まない。】	○	
1-9. 各種取付点平面位 置調査	計画主要施設及び各種施設取付点の平面測量 (1/100~1/500) を行う。	○	
1-10. 用排水路貯留量 調査	1-5. 道路用排水系統調査の結果に基づき、既存の用排水系統毎に水路の断面を調査する。【路線毎に起終点及び断面変化点ごとに簡易横断調査を実施する。(簡易とは、田面等の一筆単点標高から横断計測を行う。)】 また、調査の結果を基に、用排水路貯留量を算定する。	○	
2. 資料の検討及び収集			
2-1. 資料の検討	基本設計のための貸与資料を整理し、内容を把握するとともに、作業計画を樹立する。	○	
3. 計画・設計諸元検討			
3-1. 計画平面図作成	地区及びその周辺の自然条件、用排水系統、道路体系等を勘案して、地区内の用排水路、道路の配置、ほ区、耕区の決定を行い、現況計画平面図 (1/1,000) を作成する。【1/1,000 航測図による。】	○	

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
3-2. 面積算定	1/1,000 図上で、三斜法又は座標読取機の使用により面積を測定し、各種計画が樹立できるようまとめる。【現況の面積算定は除く。】	○	
3-3. 道路用排水路縦断計画	縦断図を作成することなく、地形勾配から各路線毎の平均勾配を決定する。幹線規模の道路、用排水路縦断図を作成する。【縦断図 1/1,000 図とする。】	○	
3-4. 計画用水量	路線別に計画断面決定に必要な用(通)水量を決定するとともに用水系統模式図を作成する。	○	
3-5. 計画排水量	路線別に計画断面決定に必要な排水量を決定するとともに、排水系統模式図を作成する。	○	
3-6. 用排兼用水路の規模検討	3-4. 計画用水量及び、3-5. 計画排水量の結果を基に、用排水路の断面規模を設定する。	○	
3-7. 排水路水理計算	路線毎の縦断計画に基づく水理計算を行う。	○	
4. 施設設計			
4-1. 道路、用排水路標準断面図作成	道路、用排水路について各タイプ別に標準断面図を作成する。	○	
4-2. 附帯施設設計	工種別、タイプ別に標準構造図を作成する。【構造計算配筋図は含まない。用排水施設現況取付の概略計画図の作成を含む。】	○	
4-3. 整地計算	現況地形、現況筆数等から全筆の地均計算をする。【表土扱い計画を含む。】	○	
4-4. 暗渠排水施設設計	過年度に実施した土壌調査結果より、標準的な暗渠の配置、規模の決定と、暗渠排水区域を決定する。	○	
4-5. 数量計算	概略数量計算を行う。【用排水施設現況取付の概略数量計算を含む。】	○	
5. 機場工			
5-1. 用水ブロックの検討	関係機関や地元等の意見を聞き取り、現況地形・施設等の現場条件を踏まえ、用水ブロックの概定を行い、各ブロックにおける揚水機場の位置を概定する。	○	
5-2. 設計図作成	3-4. 計画用水量の検討、5-1 用水ブロックの検討を基に、事例や貸与資料の検討内容に基づき、ポンプ原動機の機種、台数、口径、機場位置、形式、基礎工の比較検討を行う。 また、一般計画図等の概略設計図を作成する。	○	
5-3. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
6. 送配水管路工			
6-1. 水理計算、構造計算	水理計算及び標準断面における構造計算を行い、管種を選定す	○	

作業項目	作業内容	作業実 施欄	備考
		当初	
	る。【電子計算機によるウォーターハンマーの詳細計算は除く。】		
6-2. 附帯工設計	工種毎の標準構造図を作成する。【構造計算、配筋図は除く。】	○	
6-3. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
7. 施工計画			
7-1. 施工計画検討	用排水路施工に伴う仮締め切りや仮設道路等の仮設計画を含む 施工計画の骨子を作成する。	○	
7-2. 数量計算	概略数量計算を行う。	○	
8. 概算工事費積算	前項までに整理した概略数量を基に、市販の物価版・工事歩掛等 を用い、m当たり、ヶ所当たり等の単価を作成し概算工事費を算 定する。	○	
9. 換地委員会への対応			
9-1. 委員会資料の取り まとめ	換地委員会資料（計画平面図、換地計画素案等）をとりまとめ る。また、委員会で出された意見等について集約し、対応方針の 整理、設計内容の修正を行う。（全3回を想定）	○	
9-2. 換地委員会	換地委員会（全3回を想定）に出席し、委員会資料の説明を行 う。詳細は以下のとおり予定している。  実施時期：令和8年5月～令和9年2月 開催場所：現地（耕地工区）1回 室内（公民館等）2回  実施時間：現地 3時間程度、室内 2時間程度 出席人数（受注者）：2名程度	○	
10. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の 作成を行う。	○	
11. 点検取りまとめ	成果資料の点検、取りまとめを行い、報告書を作成する。	○	

別紙2【測量作業項目内訳表】

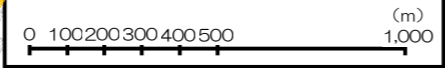
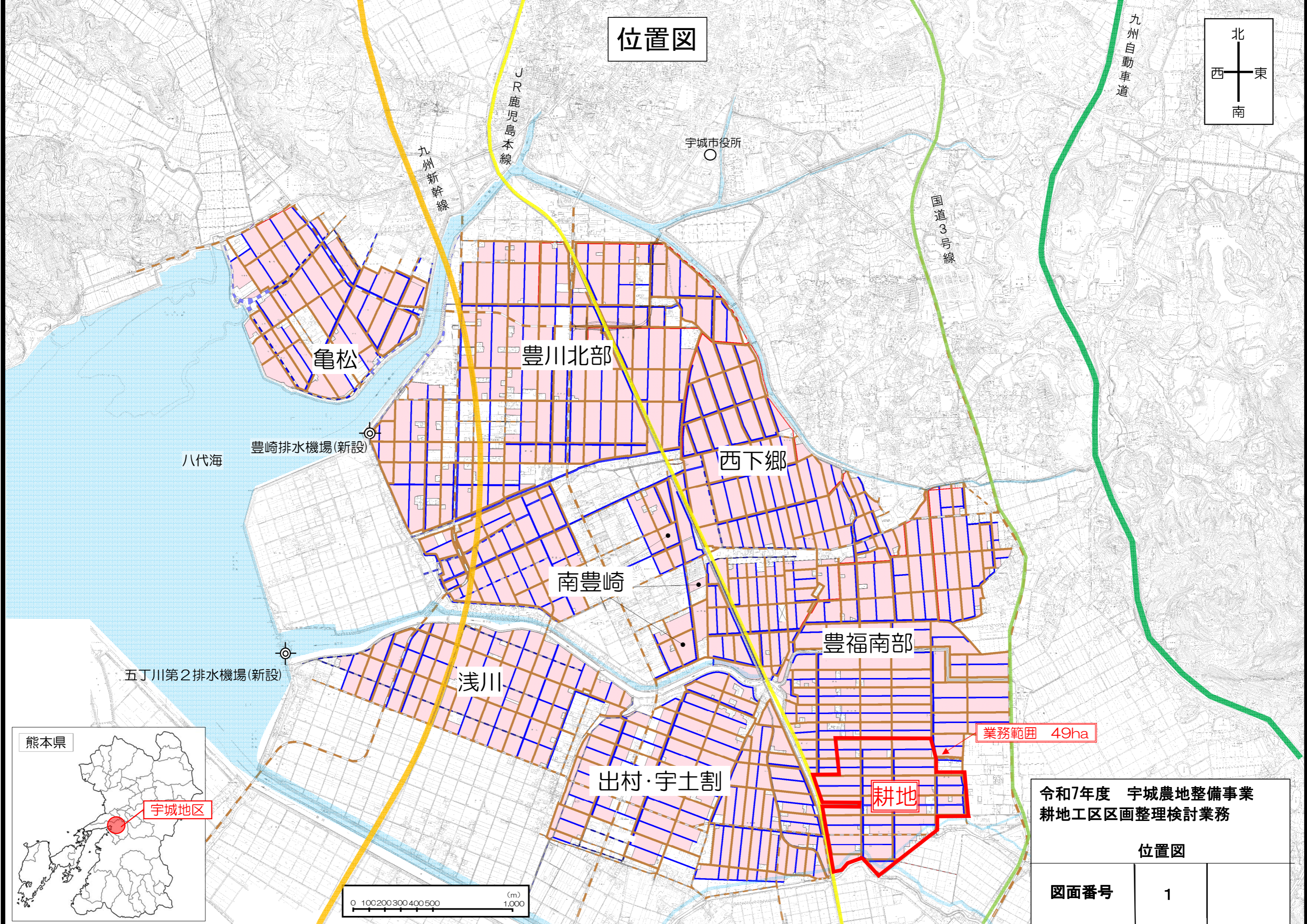
作業項目	数量	作業実施欄
		当初
1. 全筆標高測量	工区内の各筆の標高測量を行う。標高測定においては、1筆あたり2点以上を測定し、平均標高（小数点2桁）を算出し、地形図に反映する。	43ha (278筆)

令和7年度 宇城農地整備事業  
耕地工区区画整理検討業務

図 面 目 録

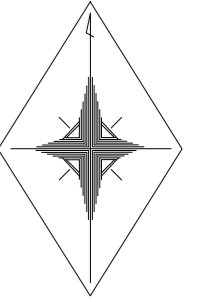
番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	測量平面図	1	
計		2	

# 位置図

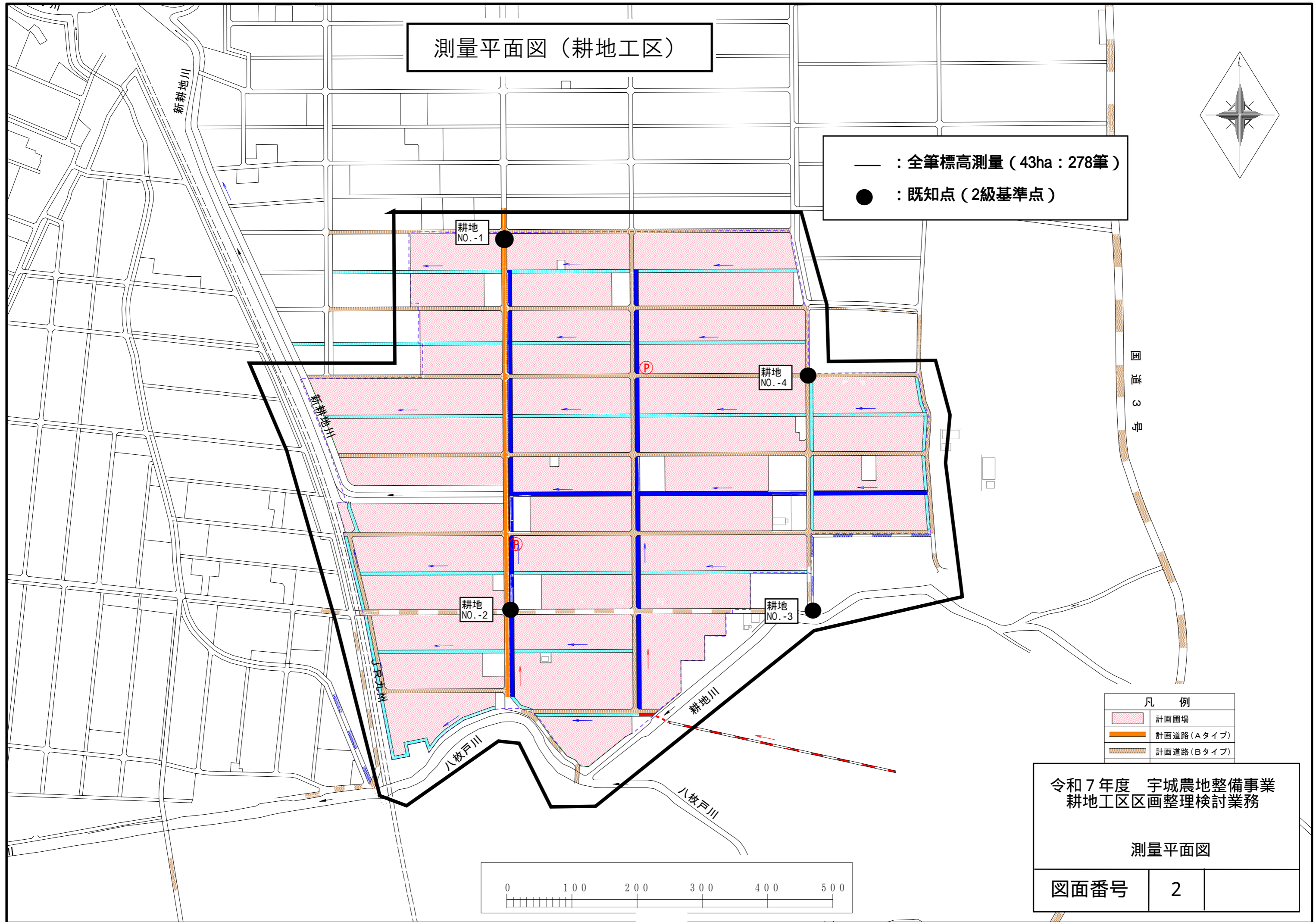


令和7年度 宇城農地整備事業 耕地工区区画整理検討業務		
位置図		
図面番号	1	

# 測量平面図（耕地工区）



- : 全筆標高測量（43ha：278筆）
- : 既知点（2級基準点）



凡 例	
<span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #f8d7da; border: 1px solid #c3e6cb;"></span>	計画圃場
<span style="display: inline-block; width: 15px; height: 2px; background-color: #ffc107;"></span>	計画道路(Aタイプ)
<span style="display: inline-block; width: 15px; height: 2px; background-color: #6c757d;"></span>	計画道路(Bタイプ)

令和7年度 宇城農地整備事業  
耕地工区区画整理検討業務

測量平面図

図面番号	2
------	---